



二十歳の議会参加者
(戸田地区)
やまもと ななこ
山本 菜々子さん

ぼくとわたしの ゆめ たから



二十歳の議会参加者
(静浦地区)
もり やゆうき
守屋 佑紀さん

ありがとう

二十歳という節目の歳だからこそ、この気持ちをもっと大切にしたいです。「毎日の授業」、「部活で白球を追った日々」。当たり前だと思っていた日常は、どれだけ有難い事であったか。高校時代に経験したコロナ禍で私は気づくことができませんでした。今年は日本を離れ海外で勉強をする予定です。どんな環境でも感謝の気持ちを忘れる事なく、充実感のある良い一日だったと思えるように、毎日を大切にしたいです。そしてお世話になった故郷である沼津市にいつか恩返しのできるような大人になりたいです。

故郷への恩返し

私の将来の夢は故郷で教師になることです。現在、教師になるために日々学んでいます。私が教師を目指したきっかけは故郷で過ごした義務教育の九年間にあります。少人数の学校だったため先生方や地域の人たちとの関わりが多くありました。どんな時も諦めずに粘り強く支援してくださる先生方の姿勢に憧れを持ちました。私もそんな教師を目指すと共に、お世話になった方々や故郷に恩返しをしたいと考えています。この気持ちを忘れずに、立派な教師となるよう、さらに勉学に励みたいと思っています。

沼津の未来を担う二十歳が市政を問う

令和4年1月8日に、二十歳を迎えた市民の代表が議員役を務める二十歳の議会が、市議会本会議場で開催されました。

今年は18人が参加し、代表して3人が「子育て支援への取り組み」、「小中一貫教育の現状」、「沼津市の水産業振興の取り組み」について、市政に関する質問を行い、市長及び教育長が答弁しました。

また、質問者以外の新成人も、「わたしにとっての沼津の『きらり』」をテーマに、それぞれ思いを語りました。



※民法改正により、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられたことに伴い、名称が「新成人議会」から「二十歳の議会(はたちのぎかい)」に変更されました。

【二十歳の議会に関するお問い合わせ】
生涯学習課
☎ 055-934-4871

当日の動画を
YouTubeで配信中!



議会だより次回発行予定 令和5年5月15日



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。

議会だより編集委員会

委員長 長田 吉信
副委員長 浅田美重子

委員 大場 豪文
委員 市川 道隆

委員 小泉 宣子
委員 岡田 進一

委員 霞 恵介
委員 山下富美子